昭和24年2月28日省令第233号特認　昭和2年2月23日第運輸

夕刊
いわき民報
発行所　三六市田町
いわき民報社
編集部　電381
広告専用　1222

木材の専門店
一般建築材　建具材　ベニヤ板類
銘木　秋田杉　津島桧　ラワン材　米材　車輌材　枕木　電柱　坑木
丸一材木店
平市五丁目　電二一九〇
工場電五五六・坂売部電二一六二

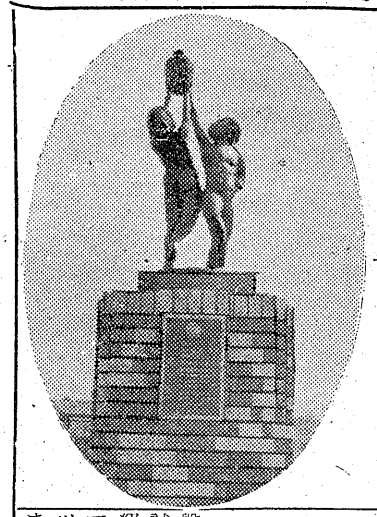
四億四千万円が煙り

ミいこいミが売上げの筆頭になる
31年度のたばこ売上げ成績

日本専売公社平出張所管内の三十一年度たばこ総売上額は四億四千七百六十五万円、売上数量二億三千六百五十一万本で、前年売上額より五百六十八万円（二%）、数量は千四百二万本（五%）減少となっている。品種別では昨年二月から売出された「いこい」が、例年売上筆頭だった「しんせい」「バット」を喰い、特に「光」は四十%も喰われている。反面、逐年減少していた高級たばこ「富士」「ピース」が盛り返して増加、一昨年売出し珍しがられたパールもこの一年間で婦人層に固定。各品種とも問屋需要層が定って来た模様品種別売上数量次の通り（カッコ内は前年比、単位万本）

しんせい　二八三〇（九一四減）バット四二四六（二二四七減）いこい二六五二。（五五三減）ピース九六七（二二四増）光六七〇（四四七減）きき二六三〇（一一〇増）朝日二六〇（六九減）富士三〇（一〇増）パール一九四（一五四減）

キューピット像完成



【写真は完成したキューピット像】

▼…平市三十米大通りの噴水池中、消防署前のロータリーにキューピット像がこのほど完成した。この像は青銅による高サ一・三米ほどのもので、平ロータリークラブが本多朝忠彫刻家に依頼し、十五万円でつくらせ、平市に寄付したもの。

▼…平市ではこの像を高サ一・二米ほどの、スマートなタイル張りの土台にのせ、直径六米もある円形の池をぐるりに設け総工費十六万円を投じ、須藤覚氏の請負で完工したもの。

▼…タイル張りの土台にはロータリークラブの四つのテストをかゝげ、正面は平駅に向った方。平消防署では近くこの池に金魚を生かすことになったが、周囲にはユリカ園、玉伊吹きなどを配し、伸びゆく近代都市を象徴するようにスマートに完工した。

五市議長会議

石城地区五市議長会議は四日午後一時から勿来市役所で開く。

失保金が増加する

四日から　各方部で説明会

平職業安定所では四月一日から施行された日雇労働者に対する失業保険の給付改善につき四日から平、磐城、勿来方部別に管内百二十二業者に説明会を開く。これは労働者の賃金上昇に伴って改正されたもので、改正主要点はこれまで日給百六十円を境として上賃金（一級）に百四十円、下賃金（二級）に九十円の失業保険金を支給していたものを、新改正法では二百八十円を境として上賃金（一級）を二百円に、下賃金（二級）を百四十円にしたもので、従来の九十円を支給される訳で公共事業に就労高賃金を取得するものに六十円アップの二百円を支給、従来九十円を貰つたものでも百四十円を支給されることになつたもので、労務者手帳に貼る印紙も一級六円を十円に、二級五円を六円にそれぞれ上つた。

中金の貸付利子下る

中小企業者に福音

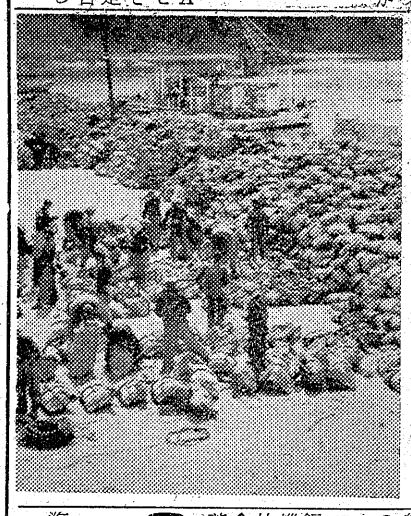
代理店松本久吉理事長は決る

商工組合中央金庫の貸付利率が一日から引下げられた。即ち従来二年未満の貸付については年利一割二分であつたものが一割に、二年以上のものについては一割一分五厘であつたものが一割五厘になつた。これを日歩に換算すると二年未満の三銭一厘が二銭七厘四毛、二年以上の二銭一厘五毛が二銭八厘七毛になる。ところで磐城市湯本信用組合（理事長松本久吉氏）は去る二月二十五日付で中金の代理店となつているので、同代理店扱いの貸付に対しても適用される。同代理店では業務開始以来すでに三十五件、二百万円の貸付を行つている。なお三十二年度第一回半期については目下審査中で四月中旬より貸付けをはじめる予定である。右について松本久吉理事長は語る。

「業務開始以来好調な運営を辿つている。今回の利率の引下げは中、小企業者にとつては大きな喜びであろう、当代理店としても中、小企業振興の建前上、出来得る限りの便宜を図るように努力している」

近くタイなど揚る

定置網の準備に大童



【写真は土俵作り作業風景】

○…小名浜港、丸協定置網組合の威勢のよいかけ声にあわせて土俵大敷網が間もなく磐城市大字下神白字三崎地先の南東約二浬沖合の海中に定置される。モウソウ竹一千本（長さ五米）を束ねたウキ作り作業はすでに終つてオモリに使う土俵が作られている。

○…この土俵は一万一千俵。中に入れる砂利がザット八〇。連日岩手県からの出稼ぎ漁夫約四十名が

第二陣北海道へ

卅六名植田駅を出発

勿来市植田職安所では去月二十五日杉山事務官引率の下に北海道滝川に季節労務者約二十名は第二陣として送られたが、更に田人、遠野方面から募つた血気盛りの青年男女二十六名は第二陣として平職安所潤井事務官が引率し二日午後六時植田駅列車で出発した。

【写真は出発に際し各関所長から激励される労務者一行】

平さくら祭り

高校野球

組合せ決る

平さくら祭行事、高校野球大会の組合せが次の通り決まつた。十四日平工グランドで行われるもの。

▼午前九時　平商－平工
▼午前十一時　磐高－四倉高
▼午後二時　決勝戦

内郷市正副議長を改選

内郷市議会ではこの程正副議長の改選を行い議長には渡辺三義氏が再選、副議長には熊田亀次氏に代つて新たに土木委員長本田辰雄氏が選任された。これは地方自治法改正による委員会縮少の際行われるはずだつたもの。

【写真は新副議長本田辰雄氏】

石島公民館で開講式

石島公民館の第二回開講式は小中

磐城市で再教育

高校入試にドロップした者を

磐城市教委ではことしの高校入学試験にドロップしたものの成人学級をとじ初めて開校して再教育することになつた。市内にはドロップしたもの百二名いるがこのまま社会に放置すれば不良化をまね

き学力の低下が考えられるので現年度の高校入試に備え希望者だけの再教育を実施することになつたもので教場には小名浜一中校の一教室をあて専任教師一名、兼任教師（一中）六名が教育にあたり定員は男女共学約四十五名でPTA費として一カ月七百円を徴収しその他の不足予算額は市費をもつて運営する。四月十五日開校の予定で教育期間は一カ年。去月三十日の市教委で開設することを可決している。

人事消息

◇平署次席から飯坂署長になつた関清警視は挨拶のため二日来社、五日午前九時廿五分発で赴任する。◇地裁平支部判事早坂部民は三日着任挨拶のため来社。

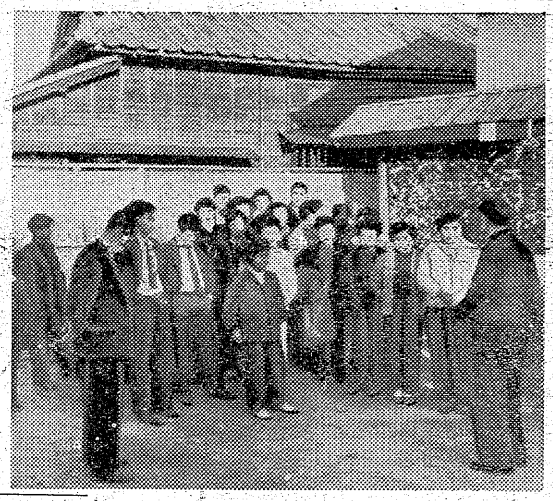
天気予報

（三日）

【今晩】北西の風、晴時々曇。
【明日】西風、大体晴。
海上　今晩、明日とも風波が出る見込み。

あすの映画会

建築士会浜通り支部主催による映画会は三日午前市町平文化ニュース館に於て開くが、昨報の一般の観覧歓迎とあつたが同所の話によると「未だどこから落しもいないので一般に見せることにはなつていません。五日には関係者を招いて初めての上映をし、六日には子供デーとして特別上映（小人十円、大人二十円）七日から一般に公開する（小人二十円、大人三十円）なお上映は白鳥物語特撮と斗う、ニュースマンガとなつている。



ハムを立てれば
肉屋が立たず
ハム、ソーセージなどの肉の加工品がもの凄く出るので豚も牛もちつとも安くなりません。文化食品の魅力の素晴しさ！
○円今大宣伝特売中
○ハム百匁一七〇円―二〇〇円
○ソーセージ〃一〇〇円―一二〇円
四日特売大根みりん漬〃二二円
藤越
小名浜
平市

中華料理　亞細亞
【出前迅速】
平市紅小路竈二四五

ごあいさつ
ゆもと玉半開店以来格別の御引立に預り誠に有難く御礼申上げます　このたび四月一日より館店の機構改革に伴い在勤九年の酒井一雄と北田富雄の両名に対し〃分玉半〃分玉寿司〃を与え独立経営させる事に致しましたつきましては従前同様御後援御愛顧を賜ります様お願い申上げます
昭和三十二年四月一日
合資会社　玉半
社長　北村晴之輔
専務　佐藤嘉男
御挨拶
玉半在勤中は一方ならぬ御高配を賜り御芳志有難く御礼申上げます　今般左記に〃分玉半〃分玉寿司〃として独立経営する事になりました　今後は鋭意専心研究と努力をつづけ皆様の愛される店に致したいと存じますので倍旧の御引立を賜ります様御願い申上げます
昭和三十二年四月一日
湯本温泉表町（後前のゆもと玉半）
（四月一日開店）ゆもと玉半
やぶそば　酒井一雄
御飯もの　電話九番
中華
湯本温泉表町（山形屋旅館横通り東湯隣り）
（四月四日開店）ゆもと玉寿司
御寿司　北田富雄
電話四九番

ナショナル
電気冷蔵庫
電気洗濯機
電気扇風機
ホームポンプ
販売・修理
アフターサービスの店
山野辺電機商会
平市南町（平和通）電1233
工場　平市北白土電2264

『南氷洋乗船記』

（上）

吉屋泰

十二日二日朝靄の晴れた東京港竹芝桟橋（東海汽船大島行定期船発着所）を出帆の号笛一声築前丸（一二八二、五五噸）は五色の紙テープを風に靡かせながら乗組員の家族や会社の人等に見送られて「ほたるの光」を奏でながら静かに埠頭をはなれ遠く赤道の彼方七〇〇浬の白い大洋へと南氷洋へ勇躍鹿島立をした。だんだん小さくなつて行く見送人の一群の中に真白いハンケチが別れを惜しむかのように伺時迄も打ち振られている情景は一抹の淋しさと淡いノスタルジヤを感じさせ印象的であつた。私も三カ月半の永い航海だと思うと感慨無量になつてしばし漠然と泥色から青色に移りなる海面を眺めていた。東京湾を一寸出た所で方針の誤差を修正してコースを一六〇度にとつて一路赤道へと船は走り出した。

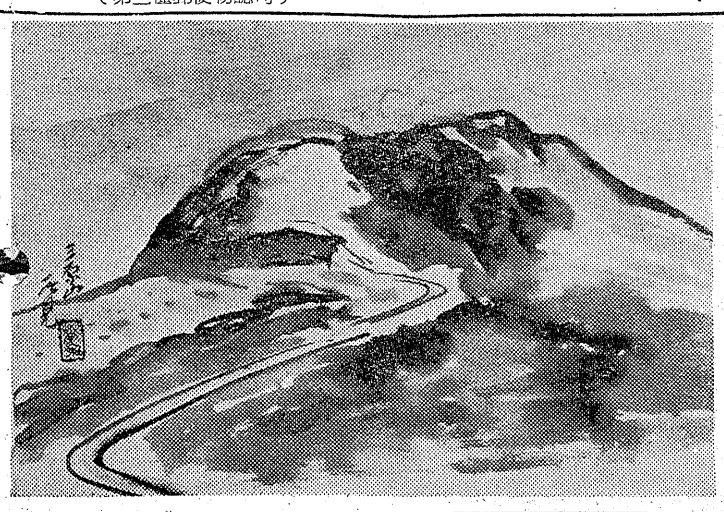
久し振りに乗船した上に昨夜半より時化始めたので朝食が適足に喉をとうらない。船には強い自信があつたがたまに乗るとやはり多少酔うらしい。私の船は往航は空船であるから三度の食事（朝七時二〇分、昼正午、晩四時三〇分）と午後八時のお茶（バタートースト二切にミルク又は紅茶かコーヒー一杯）を貰ひに来る以外はこれといつたノルマはない。私の船室は船長室の隣りで広さは一坪半（畳二枚）で客用の部屋（予備室）で上下二つのベツトがあり、壁から取り付けた机とその脇には中が二段に仕切つた洋服タンスとも書類棚ともつかぬロツカーがある。その下には衣類を入れる引出しが二つ付いた固定した三人掛用のソフアーがあり窓は、直径約一尺のポールド（丸窓）が二カ所にあり室内に適度の採光をもたらしている。壁の部分には横巾二尺縦巾二尺の鏡と八日巻の船内時計と三菱の扇風機（がらがら音をたてゝまわる）とガラスの水差しとコツプが二箇忘れられたように置いてある。又水洗式ではないが洗面の設備が一式ついているのは至極便利である。船内の居住区は限られたペースのため最大限に空間を利用しているから、ベツトも充分に大の字に手足を伴ばして休むわけにはゆかない。簡単に説明すればさしずめ蓄のない棺桶と考えれば間違いわない。昔から板子一枚下は地獄といわれている海の上をこの特製ベツトを愛用して生きているのだから海の男が勇壮なのはけだし、当り前のことであると一人感心する。

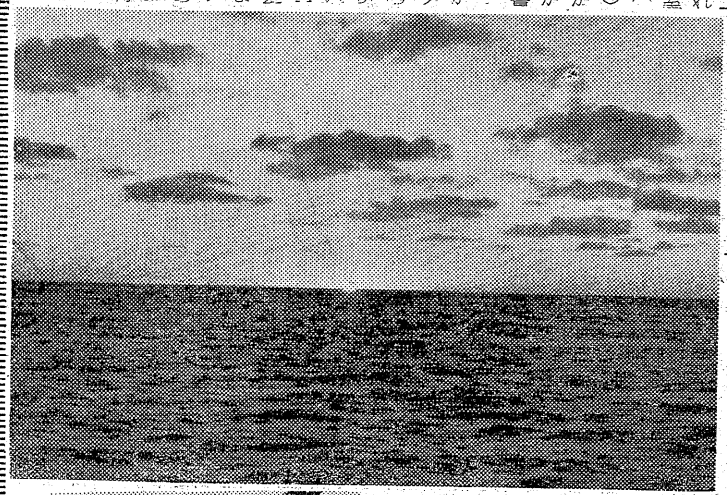
本船には士官十一名と属員（水夫長以下）二十三人で総員三十四人が毎日一緒に生活するわけで、士官はサロン、属員はメスルームで食事をするのが通例となつている。船の上では全に調和協調して仕事をせねばならないので船長の中天に半円を画く七色の虹が出た時の海原は絵筆に尽せぬ美しさを長として縦の線が強く守られているのも面白い。それは一人の命は全員の命でもある海上生活のため故であろう。

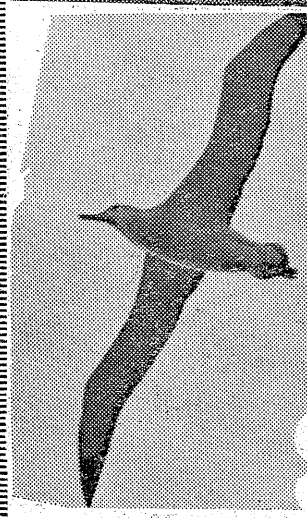
連日海況のよくない海を南下水温も二十五度と昇る。一天俄にかき曇り水平線が白く霞んで来ると見る間に大粒の雨が船をたゝく。南洋特有のスコールである。しかし十分と降り続かず、雨雲と共に通り過ぎて行く。長期の航海では水が非常に貴重で毎日の配給量は赤いペンキで名前のはいつた各自専用のバケツに半分である。これを洗顔その他に併用するのだからとても足らない。そこで時折風呂がわりにスコールが来ると石ケンとタオルをもつてデツキに飛出したり、又囲碁、将棋等に打興じて夕焼を眺めるのも又、陸地では見られぬ一種の壮麗さがある。

今日はよく晴れた日曜日である。船も日曜は仕事は休みで、セーラー等は各自思い思いの事をしている。雑誌を読んだり、麻雀を囲んで夕方にかけて空と海とを愛用のカメラにおさめる。夕食後昔、平に住んでいたと云う甲板部の若い船員と船のテスリにもたれ真紅の太陽が西に沈み頭上に淡く光る三カ月の色が濃くなる迄とりとめのない雑談に花を咲かせた。

【写真は赤道付近の夕暮とアホウ鳥―筆者は平出身極洋捕鯨社員】







石城郡蔬菜の恩人
矢ケ崎諫先生を偲ぶ

六本木昇

本県の蔬菜品種改良の権威者であり特に石城地方由緊農民の恩人であつた矢ケ崎諫先生が去る三月三十一日逝去した。玆に故人の本郡農業振興に貢献せられた遺業を謹み略記して氏の遺族に対しいさゝか慰めとしましよう。

先生の出身は群馬県高崎市の生れにして大正十四年東京農大を卒業して大学農場に勤務し作陸上競技の指導者として学生を指導、人望厚き若き学者であつた。

昭和四年農事試験場石城分場が設置せられるや福島県より懇望されて主任技師として就任し以来十六年間、石城地方の蔬菜園芸の研究に日夜精進し、特に其の間石城青皮節成胡瓜、石城山ナス、磐城赤火山である。図は御神火茶屋より内輪山を望んだもので壮観さは筆舌が尽せぬものである。

三原山

「秘や大島紬神火ち胸に煙が絶えやせぬ」と大島節がある様に大島の郷愁をそそる風景である。伊豆七島最大の山でしかも今日なお煙の絶えぬ活火山である。図は御神火茶屋より内輪山を望んだもので壮観さは筆舌が尽せぬものである。

大日如来の遷座式
八日に上平窪で挙行

平市職組大会

平市役所職組では新役員を決まつたので六日午後一時から公会堂本館に組合大会を開く。三十一年度決算報告、三十二年度予算審議、今後の運動方針、を決める。

平市上平窪史蹟保有会（会長永井誠氏）では上平窪字横山沢村公墳墓境内の大日如来堂の修理を急いでいたが、十二万五千円でこのほど完成、八日午前十時から如来堂の守護堂に諸橋市長、大泉議長など来賓多数を集め、遷座式を挙行する。守本尊大日如来は三百二十九年前、当時の郡奉行沢村勘兵衛氏が平城主内藤長政公の命をうけ、小川江筋の開さくに当り、その成功を祈願して創設した伽藍

郡代表赤ちゃん十二名決る

七日から県で審査

地区代表の六十五名から選ぶ

五月五日の子供の日を記念する第九回全日本赤ちゃんコンクール、第四回福島県赤ちゃん大会の石城地区予選は各市町村予選を通過した地区代表六十五名の赤ちゃんを昨二日午後二時から平保健所で審査の結果、全日本赤ちゃんコンクール代表（三月生れ）赤ちゃん大会代表（一、二、四、五、六月生）の各男女代表十二名が決定した。来る七日から福島で行われる県大会の審査を行うことになった。

幹雄ちゃん　鉄也ちゃん　栄一ちゃん　義行ちゃん　弘道ちゃん　健夫ちゃん
敦子ちゃん　裕子ちゃん　晴美ちゃん　満紀ちゃん　一枝ちゃん

【赤ちゃんコンクール】
▼新妻栄一（父栄、母啓子）磐城市中之作櫻戸一八、体重十・六キロ、身長七十七・二㌢▼志賀晴美（政信、アイ）内郷市宮ノ代一五二、体重十一・三キロ、身長七四㌢。
【赤ちゃん大会】
（一月生れ）▼高橋幹雄（父旭

常磐市から五里一湯の岳の中腹にある部落に救急車で駆けつけて急病人の生命を救ったという医者の話―

血を吐く急病人を救う

籠倉医師　湯の岳の中腹に往診

この部落は田代部落といい旧磐城村で合併後常磐市にはなったが、同市北西方、湯の岳の裏側の中腹にあり、旧貝籠村（現三和村）に近く、常磐市に来るには内郷市の高野、宮から峠坂を経なければならぬという山奥、ところが一日未明同部落（十一世帯、四十九名）の吉田広義さん（六）が血を吐いて倒れた、この重態の有様に部落民二名が山を駆けおりて宮方面の医師に診療を求めた所が拒否されたこうして三、四名の医師を訪問したがいずれも断られて遂に午前十時ヤソト常磐市営診療所にたどりついたのである。ちょうど外科の籠倉光雄医師（三）が居合せこの事情をきいて「私が行きましょう」と往診を快諾した前の診療をすませてから午後二時救急車に乗つて

下旬に晩霜の恐れ

愈よ春らしくなる、四月の予想

磐城市小名浜測候所では四月中の長期天候予想を一日次のとおり発表した。

【概況】月初めごろまだ二時冬型があらわれるがその後は移動性高気圧があらわれ暫く春らしくなり天気も周期的にかわるようになろう。しかし下旬には低温期があるので晩霜害のおそれがあるのと平年並みの気温となるので予報に注意が必要である。

【気温】▼上旬、寒暖の変動は大きい見込みだが月始めと上旬後半はやゝ低目となろう。▼中旬、高温が出易く一時かなりの高温となる時期もあるでしょう。▼下旬、寒暖の変動は大きい見込だが旬初めと月末ごろは低温となろう。この低温期には晩霜害のおそれがある。

【降水量】月総量では平年並かやゝ少い見込み、特に雨の降り易い時期は上旬半ばごろ中旬初めと中旬末および下旬後半ごろの見込みなお磐城市富力浦公園の染井吉野桜の開花予想は平年より二日遅く十三日ごろ。

二名が重軽傷負う

酔つ払つて運転し衝突

二日夜バイクとハイヤーが衝突、二名が重軽傷を負うという交通事故が平市に起つた。

二日夜八時五十五分ごろ平市仲間町電球販売業杉本善（四三）はうしろに同市蕃匠町運転手斎藤成巳さん（三七）を乗せて軽自動二輪車を運転同市三丁目東邦銀行傍を通行中、常磐市大字湯本字日渡前田良雄さん（三五）運転の常磐交通小型ハイヤーと衝突し、杉本は頭に全治六カ月の重傷、斎藤さんは頭部裂傷で全治十日間の軽傷を負つた。めいてい運転でハンドルを切りそこねたもの。

三名が負傷

磐城で事故

二日昼後、磐城市内に二件の交通事故があつた。

▼午後九時半ごろ磐城市下神白字一本松県道で、無免許運転のオート三輪＝同市折戸無職山口武夫（三七）＝と、同市横町小名浜タクシーのハイヤー＝高橋賢治さん（三二）＝が正面衝突し、三輪車に同乗していた同市江名漁夫斎藤実一さん（三）が家出、自殺のおそれがあると常磐署に家族から届出があつた。高橋さんは去る三月三十日午前十一時ごろ家出、同日付の「遠野の山中で自殺する」というハガキがあつたもので原因は生活苦らしい。

傷害で挙る

磐城市隼人三無職長谷川誠二（三）＝平市大字鎌田字狭隘能地内に居住＝を同定西一四六無職鈴木茂矢（三四）

自殺すると家出

常磐市湯本字高倉二四無職高橋一市古港マーケット付近で好間村無職星二郎さん（三四）と喧嘩し、星さんの顔に全治二週間の打撲傷を与え暴行現行犯で磐城署に逮捕された。

鎌田の県営アパート

近く完成

磐城市福祉事務所に二日県から通知のあつた春季靖国神社合祀者は次の三名。なお遺族が靖国神社を参拝する場合は遺族割引証（三割）を交付するので合祀通知書を持参、福祉事務所に来るよう望んでいる。

▼大河内二郎二曹、（竹町二三）
▼関中洋伍長（下手一の四）
▼鵜之沢修造伍長（辰巳町二〇

敷六一、体重九・六キロ、身長七十一・五㌢。

靖国への合祀者

磐城市福祉事務所に二日県から通

牛小屋焼く

三日午前二時四十分ごろ好間村大字上好間字上ノ原農業藤勲さん（五七）方北側の牛小屋から出火、同四坪半を焼いた。損害や原因は署で調べ中。

成田山参詣

六日に出発

成田山平市大新楽講（講元井上貢治郎氏）では恒例の成田山参詣を行う。六日午前五時五十九分平発で出発、翌日成田山で解散する予定だが、この会は大正十一年に結成され毎年團体で参詣を行つて来たもの。結成当時は会員約二百名に達したが、戦時中と戦後五年間は一時中止、二十五年ごろから復活させたという。今年は約八十名近くが参加する予定。経費は一人当り千六百円。

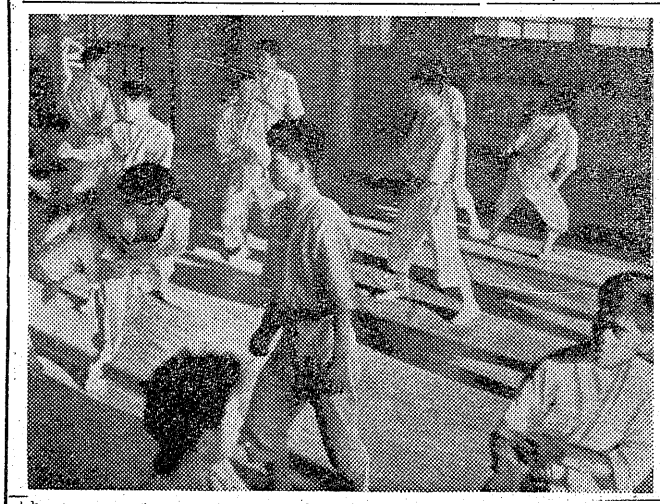
あす入学式

平市内の十一小学校の入学式は四日午前九時からそれぞれ行われるが、平市教委でまとめたところによると今年度の新入生は男八七三名、女八二名の計一、六五五名となつている。

空手の猛練開始

平演武場で朝と夕べ

芝浦工業大学空手道部員二十五名（同）の指揮のもとに朝は四時半に起床、夜明けの五時から七時までの二時間は基本の練習を主とし、午後は四時から六時までの二時間を金城裕師範が特別にあみ出したといわれる錬眼法（敵の攻撃にばきと眼を守る一種の型ですが他の流派には見られない型）と基本を応用した自由組手の練習を行い、終つて円型を作り十五分間の座禅を行つて心身の練習に余念がない。この中には平工出身の二年生阿部卓君（三級）＝双葉郡久ノ浜町南町二＝がマネージャーとして部員を励ます傍の合宿訓練となつたもの。主将の菊地君は「禅等を教えている金城師範は空手の月刊雑誌を発行していますが、その中で幾つにも分れている流派を統一すべきだと主張している。錬眼法は身のさばきと眼を守る一種の型ですが他の流派にはありません」としたたり落ちる汗を拭いもやらずこう語つていた。



【写真はその猛練習ぶり】

自殺すると家出

傷害で挙る

鎌田の県営アパート

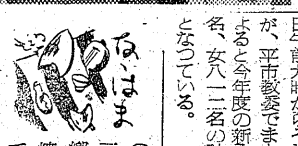
近く完成

牛小屋焼く

成田山参詣

六日に出発

あす入学式



なるほど

○…去る三月十三日の大火で内郷市宮小学校を焼失、損害約一千三百万円也。

○…近く十費二千二百万円でモルタル造り二階建の防火建築校舎が建てされる。

○…「財政窮乏の内郷市だ、さぞドリクに大変だろう」とご同情ムキも多いと聞く。

○…天は自ら助くるものを助くで有難いことには市町村公有物件災害保険金千六百八万千二百円を頂戴したとあるから本当によかつた。

○…同市が災害保険にかけた掛金はナント六万四千円だつた。

酒清酒
会津清流
やまとがわ
平・材木町
大喜多や
電1722

経理・税務・会計監査
お気軽に御相談下さい　懇切に指導研究致します
公認会計士　高橋義
平駅前三延ビル二階電一〇一七

お知らせ
毎々お引立に預り厚く御礼申上げます
さて当店におきましては昭和七年末春にして急有に帰して以来この度二十有余年ぶりにお膳をもちまして店舗の新装をさせて頂きました　いろいろと不備の点もございましようが一応今様の新設備に揃えたつもりでございますので御顧客様の御懇切な御叱正をお待ち致して居ります
又当然とは申せサービスの改善にも全力をつくして居りますから遠からずかなりのレベルに達し得るものと信じて居ります　桜花の節も間近く、各位におかれましても何かとご計画中のことと存じますがその折は当店をご利用下さいますと同時になるべくお早目にご相談下さる様特にお願い申上げます
昭和三十二年四月
平市田町銀座通り　電四三
割烹　石川亭

簡易金融
無担保　信用貸
日掛償還
いつでも直ぐ融資致します
平市新川町三三　電話一四二七番
大陽商事
社長　原下清記

○看護婦　家政婦の御用命は
電話三〇七番
労働大臣認可　看護婦　家政婦
○親切丁寧な看護婦、家政婦ご利用下さい
平市南町
斡旋所

亡母小野アキ葬送に際しては御多用中のところ遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香料を賜わり御芳志のほど誠に有難く感謝の至りに堪えません　早速参上致し御礼申上げるべきですが略儀ながら紙上にて厚く御礼申上げます
昭和三十二年四月二日
磐城市宮小駅前
喪主　小野平吉
外　親戚　一同
〃　友人　一同

故矢ケ崎諫葬送の際は御多忙中のところ遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御供物御香料を賜わり御芳志のほど誠に有難うございました　早速拝趨の上御礼申上ぐべきところ略儀ながら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年四月二日
平市鎌田町字岸一七
妻　矢ケ崎喜久
矢ケ崎有信
友人代表　猪狩仁三
親戚代表　矢ケ崎儀義

いわき民報　夕刊　昭和32年4月3日（水曜日）第3335号（4）
（可認郵便物第三種）　1カ月金100円一部五円　（日刊　日曜除日）

効果的な春の大掃除

××全戸にもれなく実施

××××××××××平市衛生課の要望事項

平市の春季大掃除は二十一日から五月七日まで各地区ごとに日程を定めて実施されますが、この期間中は平市衛生課の消毒班が出むいて、消毒に当るほか、大掃除の進行状況を調べます。そこで大掃除に当ってはどんな方法が最も効果的かに就いて衛生課原田主任から、その要望事項を説明して頂きました。

従来の大掃除の成績は余りよくありません。私達の努力が足りない為だと反省しておりますが、今度こそは全戸が洩れなく実施して良い結果を得たいと念願しております。どうぞ御協力下さい。さて次に最も効果のある方法を申しあげます。

床上に新聞紙を敷きDDT撒布　床下に石灰を撒くのはよしあし

❶大掃除は部落又は隣組でやらなければ効果はありません。ばらばらにやれば思わず遠慮勝ちになります。向う三軒両隣り全部で実施しましょう。

❷毎々大掃をする段取になればまず日頃掃除の行き届かなかつた場所や棚の荷物等をとり出して手入れに要する修繕費は使用料を適かに上廻つておりますので、念のため申添えておきます。

（平市建築課）

❸常に風通しの悪い場所は日光のあたるように工夫したり、風通しの好いようにして乾燥させること。

❹内の中の掃除が終つたら順序よく取入れます。畳の順序を間違えて苦労しますから取り出す前に印をつけて置きます。敬く前に新聞紙を敷きつめて、その上にDDTかBHCの粉末をまんべんなく撒布し、重ねて新聞をしいてから畳を入れます。そうすればノミ等絶対に出ませんから気持よい夏を過せます。

❺床下に石灰を撒く方がありますが、これは余り好い方法でありませんから止めた方が好いと思います。長い間には却つて湿気を呼びます。

❻次は屋の穴等はトタン等で塞ぎましょう。

❼汲取口流し口、下水等は衛生害虫の発生源ですから是非、手入れしてDDT等を撒いて置きたいものです。下水等途中で淀むことのないように手入れしないと蚊のために苦しめられます。

❽これだけの仕事をすれば、大変疲れますから早目に始まること。あとで風呂をあびてさつぱりした気持で一杯やる気分も大切です。

市民の相談室

平市公会堂の修繕計画
―外部塗装、ステージ修理など計画あり―

（問）平市公会堂本館は大分いたんで来ている。修理計画はありませんか。使用料で修理費にあてる方法は許されませんか。早くきれいに修理してほしい。（文化荘）

（答）公会堂本館の本年度修理計画としては外部壁の塗装、ステージの修理、天井其の他破損箇所の修繕、避難階段の新設等を実施します。尚使用料で修理費にあてる方法は許されませんかとの御尋ねですが、毎年これに要する修繕費は使用料を適かに上廻つておりますので、念のため申添えておきます。

（平市建築課）

ケツコー貯金箱

……触れたら十円入れナ……
千葉福祉事務所長の発案

外来者は一寸手形をふれたくなるのだが、触れたら最後十円を寄付せねばならないという約束を設けた。貯金が一杯になつたら亜社会福祉協議会に寄贈するという。

▼…千葉亜福祉事務所長の机の上にメス、オスニワトリ一ずがいの貯金箱があるが、全部にわたらぬところから